

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-519500(P2004-519500A)

【公表日】平成16年7月2日(2004.7.2)

【年通号数】公開・登録公報2004-025

【出願番号】特願2002-573016(P2002-573016)

【国際特許分類第7版】

A 6 1 K 31/405

A 6 1 P 1/00

A 6 1 P 1/18

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 35/00

C 0 7 D 209/16

// C 0 7 D 209/20

【F I】

A 6 1 K 31/405

A 6 1 P 1/00

A 6 1 P 1/18

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 35/00

C 0 7 D 209/16

C 0 7 D 209/20

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月1日(2004.9.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

7 - ヒドロキシトリプトファン(7 - H T P)、6 - ヒドロキシトリプトファン(6 - H T P)、及び4 - ヒドロキシトリプトファン(4 - H T P)から選択されたヒドロキシル化トリプトファン誘導体を、及び/又は7 - H T P、6 - H T P、若しくは4 - H T Pの芳香族系で更に置換された誘導体を、一般的な担体及びアジュバントと共に含むことを特徴とする、悪性疾患治療用の細胞増殖抑制剤。

【請求項2】

セロトニン生成腫瘍及び原発腫瘍によって引き起こされた転移に関する細胞増殖抑制剤である請求項1に記載の細胞増殖抑制剤。

【請求項3】

T P Hとトリプトファンとの相互作用が阻害されることを特徴とする、請求項1又は2に記載の細胞増殖抑制剤。

【請求項4】

セロトニン生成腫瘍細胞が、主に消化管、肺、及び脾臓での神経内分泌腫瘍と、小細胞肺癌等の他の特定のセロトニン生成肺腫瘍と、肥満細胞腫とに由来する、請求項1～3の何れか一に記載の細胞増殖抑制剤。

【請求項5】

セロトニン生成腫瘍細胞において、トリプトファンヒドロキシラーゼ（TPH）を阻害することにより、該セロトニン生成腫瘍細胞を治療するための、7-ヒドロキシトリプトファン（7-HTP）、6-ヒドロキシトリプトファン（6-HTP）、及び4-ヒドロキシトリプトファン（4-HTP）から選択されたヒドロキシル化トリプトファン誘導体を、及び/又は7-HTP、6-HTP、若しくは4-HTPの芳香族系で更に置換された誘導体を含む薬物の製造法。